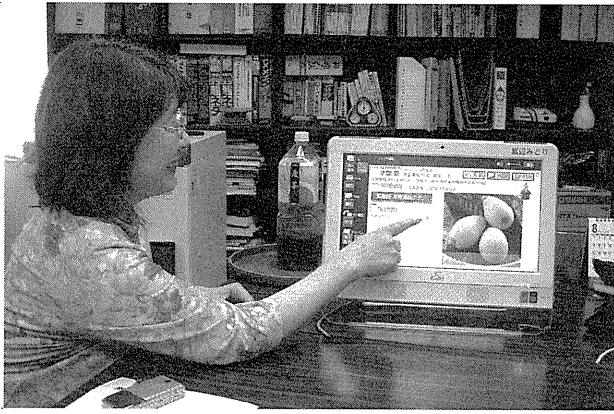


画面に直接触れて操作できるので、キボ
ードが苦手な高齢者にもわかりやすい



高齢者にワンタッチパソコン

情報環境デザイン研究所



写真に手書きの言葉を添えて、
ワンタッチでメール送信できる

サポーターとセットで展開

パソコンが苦手な高齢者に、タッチパネル方式の画面を使って簡単にメールやテレビ電話などを楽しく使う「コミュニケーションツールVOVIT」。情報環境デザイン研究所(東京都文京区)が開発し、シニア社会学会(東京都渋谷区)と連携して都内の高齢者を対象にモデル事業を実施したところ、画面に触れるだけで文字が書けメールが送れるので、便利と好評だったことから、高齢者のコミュニケーション支援サービスに生かせるとして9月から販売を開始する。

VOVITは無線LANを利用。薄型テレビの液晶タッチパネルパソコンで、マウスやキーボードを使わず、画面上でタッチパネル操作するのが大きな特徴だ。液晶パネルに手で直接文字や絵を書いて、そのままワンタッチでメールを送信できる。また、インターネットを経由して無料テレビ電話ができる「Skype」も組み込まれている。

メールアドレスの設定や写真の取り込みなども事前にサポーターが行うのがポイント。パソコン操作が苦手な高齢者でもタッチパネルの画面に直接触れるだけで、メールを送信できる。VOVITを設置するだけで、サポーターとモニターが顔合わせ会を開き、お互いに自己紹介し、お互いに自己紹介し、キーボード操作が苦手な高齢者の個人情報を扱うサポーターの質も大切」として、今年度、北海道の北見市や東京都三鷹市などで、POなど協力して普及実験を続けるという。「高齢者の個人情報を扱うサポーターの質も大切」として、今年度、北海道の北見市や東京都三鷹市などで、POなど協力して普及実験を続けるという。「高齢者の個人情報を扱うサポーターの質も大切」として、今年度、北海道の北見市や東京都三鷹市などで、POなど協力して普及実験を続けるという。

額町家居施10ア暮 未位分が護ビ 了のてで援れ害